

地域からの温暖化対策のための 第4世代自然エネルギー熱政策の 政策形成と実装

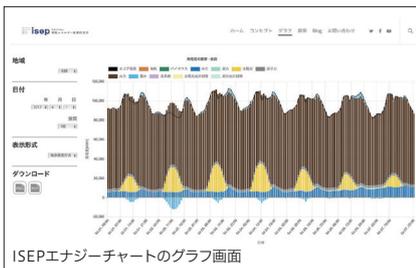
〒160-0008
東京都新宿区三栄町3番地9
電話:03-3355-2200
http://www.isep.or.jp



ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発



課題

日本の自然エネルギー熱利用に関しては、理論的な研究や体系的な政策が乏しく、具体的な技術やシステムも各業界バラバラの方向性であり、社会実装に向けた実践例も乏しい。

目標

地域・住民主導による分散ネットワーク型の脱温暖化・持続可能エネルギー社会の実現と市民が自然エネルギー熱利用の様々な選択肢を持つことが可能となる

活動内容と成果

簡易ボイラーのプロジェクトに関しては、福島県での導入事例調査を行ったほか、神奈川県と長崎県で実施した簡易ボイラーの導入可能性調査を通じて施設の熱利用データなどを蓄積でき、今後当該地域にて具体的なプロ

簡易ボイラー調査

3地域

ISEPエネルギー
チャートの作成 17,000ページビュー

今年度計画の達成度 85%

活動の全体目標に対する
達成度 45%

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

「エナジーチャート」の作成にあたっては、全国のデータを統合し表示するという国内でも事例のない試みのため視覚化に苦労した。

■ 工夫した点

海外の同様なウェブサイトの事例調査を行い、複数比較検討することで、より利用者が使いやすいサイトの構築を試みた。



ジェクトの発展の可能性も得られた。

ウェブサイト「ISEPエナジーチャート」を立ち上げ、自然エネルギー等の電力供給量や熱利用状況をグラフ化し一般にもわかりやすいよう可視化したサイトを構築した。2018年2月15日に一般公開し、3月末までに約17,000のページビュー数が得られた。



導入事例調査の様子

今後の展望

マニュアルをより実務に沿った精度の高いものへと充実させ、次年度以降には具体的なプロジェクトの実現に結びつけられるよう進める。ウェブサイトについてもアップデートを行い、さらなる活用の機会を広める。